



2008.12.5.fri-12.14.sun

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CET 08
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO
CENTRAL TOKYO

CENTRAL EAST TOKYO 2008



GALLERY

a:parabolica-bis (パラポリカ・ビス)

東京都台東区柳橋2-18-11 / tel 03-5835-1180 / www.yaso-peyoti.com

幻想文学、人形、暗黒舞踏、チェコアニメなどを紹介し、80年代に一世を風靡した雑誌『夜想』。その『夜想』が2002年に復刊。そして06年にギャラリー「パラポリカ・ビス」がオープンした。オープニングを飾った「夜想取美展」では、松井冬子や丸尾末広の作品が飾られ、山口小夜子のパフォーマンスが上演された。さまざまな異ジャンルが交錯するギャラリー、ショップ&カフェも併設。

■夜想ヴィクトリアン展
パート2：建石修志展「表層の浮かぶ夢」
12/5(金)～12/28(日)
月～金 / 13:00～20:00 土日祝 / 12:00～19:00 水曜
休 入場料500円
「凍結するアリスたちの日々」に始まって35年、建石修志のアリス・ワールドは、螺旋を描いて疾駆する。

b:lucite gallery(ルーサイト・ギャラリー)

東京都台東区柳橋1-28-8 / tel 03-5833-0936

ヒット歌謡「三味線ギキョウ」で知られ、昭和を代表する芸者歌手だった故・市丸さんの旧邸宅を改装したギャラリー。江戸の情緒を感じさせる日本家屋で、普段は現在のオーナーがコレクションする古美術や北欧アンティークの展示販売をして

いる。その感性に共感したアーティストには場所貸しも、2階ベランダからの隅田川の眺めは格別。

■プレクリスマス展 for CET08
12/8(月)～12/12(金) 12:00～18:00
入場800円(お茶とケーキが出来ます)
休館の時期でしたがCETのために一肌脱いでいただきました。CETエリアに足を伸ばしてここを訪れないなんてもったいな過ぎる！ いい空間をしっかりと残しあくせくしない時間を楽しむことの賢さをぜひ味わってください。

■クリスマス展
12/13(土)～12/18(木) 11:00～18:00 入場無料
年に一度のクリスマス展。オーナーいわく「気づいたらgreenのものが集まっていた」。もちろん他の色の作品も、時代や国籍に関係なく並びます。クリスマスプレゼントに最適な5000円以下のお求めやすいものも多数ご用意。

■カンノサカン個展「spread」
12/5(金)～12/27(土)
キャンバスにウレタン塗装を施した、磨き上げられた車体の様な表面に繊細の筆で緻密に描く抽象画で知られる「カンノサカン」の新作展を開催。

e:CASHI

東京都中央区日本橋馬喰町2-5-18-1F / tel 03-5825-4703 / open 11:00～19:00 日月祝休 / cashi.jp

2008年5月にオープンした現代アートのギャラリー。20代若いディレクターの目ざ選ぶ、1970年代後半～80年代生来のフェリッシュ・アーティストの個展が中心。毎回個展を行うアーティストのインタビューを行いウェブサイトに掲載する

■大橋愛写真展「UNCHAINED」
11/28(金)～12/25(木)
新進気鋭の写真家・大橋愛による写真展。写真集「UNCHAINED」も今展に併せて発売される。

i:TARO NASU

東京都千代田区東神田1-2-11 / tel 03-5856-5713 / open 11:00～19:00 日月祝休 / www.taronasugallery.com

1998年開館。TARO NASUは、国内外の現代アーティストの展示を行うギャラリー。ギャラリーの空間設計は建築家の

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■グループ展「SPECTRAL ANALYSIS (スペクトル解析)」
11/14(金)～12/13(土)
参加アーティスト / 白井里美、クリス・ジャンケ、スーザン・リップパー、トラビス、小川泰、アン・ウォッデル、トム・フラワー、クリスティ・スピークマン、デヴィッド・ケネディ・カトラー、安田悠、ヴァレリア・ヴァン・スリック、アンドリュー・グンサー、ダン・コップ、小笠原深、アン・ウォッデル、ステファニー・ドードス

■森山忠明個展「Tadaaki Kuwiyama Gold & Silver Recent works」
開催中～12/13(土)

■カネノサカン個展「spread」
12/5(金)～12/27(土)
キャンバスにウレタン塗装を施した、磨き上げられた車体の様な表面に繊細の筆で緻密に描く抽象画で知られる「カンノサカン」の新作展を開催。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

青木淳氏が手がけている。天井の高い地下ギャラリースペース、ガラス越しに見える1階のミーティングスペースといい、ぜひ一度その雰囲気味わってみて欲しい。東神田には2008年6月に移転。

■Ryan Gander個展 “How I learnt to use my senses, how I learnt to think and how I learnt to feel”
10/31(金)～12/13(土)
イギリス発、コンセプチュアルアートの新星ライアン・ガンダーの、日本では初となる新作個展。

j:KEUMSAN GALLERY (クムサンギャラリー) / GALLERY HASHIMOTO (space355)

東京都中央区日本橋3-5-5矢部ビル1F&2F / tel 03-5642-6137 (KEUMSAN GALLERY) / open 11:00～19:00 / 日祝休 (GALLERY HASHIMOTO) / www.space355.jp

韓国・中国・日本の3カ国で活動するKEUMSAN GALLERYと、日本のギャラリーGALLERY HASHIMOTOが1階のスペース(大)と2階のスペース(小)の2つの空間を共同で運営している。通称「space355」。1階と2階で2つの展覧会を見ることが出来る(大きな展示をしたいときに1階のスペースを使うという仕組みのため、どちらがどちらのギャラリーの展示かは事前にウェブサイトでご確認ください)

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

く、昼休みににはカルツォーネやピッツァ、夜にはアンティパストとビール、ワインの組み合わせで気軽に飲めるパルスタイルの良さを持った店。バリバリッと生地が薄いローマ風ピッツァは500円からとリーズナブル。

チ:DALIA

東京都中央区日本橋大伝馬町2-9 / tel 03-3663-3021 / open 火～木 11:30～19:30 金 11:30～20:30 土 14:30～20:30 日月祝休 / www.dalia58.com

「世界の手仕事」雑貨を集めたショップとして6年前に大伝馬町にオープン。2008年4月には屋根裏部屋のような空間でモロッコの家庭料理が味わえる食堂を併設。民族音楽のイベント企画、またレベルとしてオリジナルCDも制作。

ツ:4passi

東京都中央区日本橋大伝馬町3-9 / tel 03-3664-2983 / open 平日 11:30～14:00 / 18:00～22:00 (L.O.) 土 11:30～14:00 / 18:00～21:00 (L.O.) 日祝休 / www.4passi.info

ふらっと立ち寄ってほしいの思いをこめて名付けた「気軽な散歩」という名のイタリア料理店。おすすめはオリジナルの「桜海老と岩海苔のクリームソース ピッツァ」。カリッとした海老とクリームソースとの相性が絶妙。11～1月はエゾシカのグリルも是非。

テ:三善

東京都中央区日本橋大伝馬町3-14 / tel 03-3661-2891 / open 7:00～13:00 / 17:00～21:30

大伝馬町で50年以上続く老舗の定食屋。朝早くから営業しているため、出勤前のサラリーマンやお昼を食べる女性客も多い。おすすめはお刺身や焼き魚定食などの魚料理。CETで夜を明かした朝は三善へ。(2階席での宴会も可能)

サ:馬喰町 ART + EAT

東京都千代田区東神田1-2-11 アガタ竹澤ビル202 / tel 03-6413-8049 / open 11:00～19:00 日曜休 / www.art-eat.com

微生物療法による安全で美味しい野菜を使ったランチが楽しめるお店。珍しいバント(地中海の東エリア)料理を食すことができ、どれも素材本来のおいしさが味わえる。店内はギャラリーでもあり、写真、陶器、絵画など、ジャンルを問わない展示を行っている。ライブなども開催。

■「すぶろ」のために展 -17 Artists in Soup -
11/17(月)～12/6(土)

詩人のきくよみさんの詩と17人の作家のコラボレート展

■「日々の器」出版記念 時を経たぬたち展
12/8(月)～12/19(金) 11:00～19:00 最終日は17:00まで 12/14(日) 休館

祥見知生「日々の器」(河出書房新社)の出版を記念し、日々の器を展示・販売します。

【出展作家】 石田 誠 尾形アツシ 小野哲平 小山乃文彦 村木雄児 村田森

■「種まきノート ちくちく・畑、ごはんの暮らし」出版記念 早川ユミ ちくちくのましかげとバグ展
11/28(金)～12/6(金) 11:00～18:00 日曜休

布作家・早川ユミさん、はじめてのエッセイ集出版を記念して、ちくちく仕事の作品展示やワークショップを行います。

オ:アスカブックセラーズ

東京都中央区東日本橋2-2-4 東日本橋駅前ビル1F / tel 03-3863-3417 / open 平日 8:00～22:00 土 10:00～20:00 日祝休 / www.asuka-bs.com

繊維問屋街の中にある、ファッション関係+デザイン書の充実度に見え張る本屋。

コ:MÄRKTE

東京都千代田区東神田1-2-11 アガタ竹澤ビル305 / tel 03-5926-5511 / open 12:00～19:00 日祝休 / www.riddledesign.cc

デザイナーの塚本さんが仕事のかわたわ、ドイツから仕入れた雑貨を置く店が始めたのが「MÄRKTE」。このお店で扱う雑貨のことは、「MÄRKTE」/1点モノの雑貨店、開店します。(プチグラフィック) という本にもなっています。

古い日本家屋を改装して作ったcafe紅。雑誌を使用したお膳や、スイーツはどれも優しい味の紅がオリジナル創作料理。2007年9月にリニューアルオープンし、台湾茶と雑貨にも力を入れて、さらに魅力を増した。落ち着いた店内は都会の喧嘩を忘れさせてくれる。

タ:bigote

東京都中央区日本橋本町4-7-4 / tel 03-5203-1919 / open 月～金 11:45～24:00 土 19:00～23:00 (L.O.22:00) 不定休 / foodpia.geocities.jp/cob_yas/

東京都台東区柳橋1-3-11 松谷ビル2階 / tel 03-3866-8699 / open 11:00～15:00 / 17:00～23:00 日曜休

本格的なイタリアンだが庶民風。イタリアンコーヒーが美味し

など、丁寧なアーティストの紹介が印象的。

■悠久音個展「わたしのために」
12/5(金)～12/27(土)

GEISAIで発表を続ける悠久音の個展を開催。全て自分のために制作されたとてもパーソナルな作品群。

■久々音個展「わたしのために」
12/5(金)～12/27(土)

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■日韓若手作家交流展
Asian Young Artists—Her Stories-
12/5(金)～12/26(金) [space 355-101]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。

■ヨーク・ガイスマー個展
「BY CHANCE—life is not a shadow」
10/31(金)～12/6(土) [space 355-201]

■「積費」—青木野枝展
12/10(水)～1/24(土) [space 355-201]

2002年発表の彫刻「積費」を光溢れる空間に展示。当時の制作のためのドローイングも初公開。